

第6学年 国語科学習指導案

日 時 平成16年10月22日(金)5校時

児 童 男子3名 女子9名 計12名

授業者 佐藤 さくら

1 単元名「話し合って考えを深め、意見文にまとめよう」

教材名「二つの意見から」

2 単元設定の理由

(1) 単元について

第5学年及び第6学年の「話すこと・聞くこと」の目標は、「目的や意図に応じ、考えた事や伝えたい事などを的確に話すことや相手の意図をつかみながら聞くことができるようにするとともに、計画的に話し合おうとする態度を育てる」ことである。また、それらの能力を高めるために、(ア)考えたことや自分の意図がわかるように話の組立てを工夫しながら、目的や場に応じた適切な言葉遣いで話すこと、(イ)話し手の意図を考えながら話の内容を聞くこと、(ウ)自分の立場や意図をはっきりさせながら、計画的に話し合うことの内容について指導することになっている。

本単元は、異なる立場どうしの話し合いを通して、自分の考えを広げたり、深めたりして、さらに書く活動を通して自分の考えを確かなものにするをねらいとしている。本単元のようにあえて反対の立場や判断を留保した立場の相手と意見や理由を交流し、自分自身の意見のもとになった理由を再検討する機会をもたせることは、意見をより説得力あるものにするためには欠かせないことである。また、自分自身の意見に対立する考え方とその理由について考え、自分の立てた理由を再検討することは今後意見文を書く際にも重要な学習であると考えられる。

(2) 児童について

児童はこれまで話し合いの際の態度と技能に関わる学習として、上巻では『『聞く』ということ』『学級討論会をしよう』を経験してきている。「学級討論会をしよう」では、自分と異なる立場の話し手の意見を聞きながら、話の内容を聞いて判断したり、自分の立場を明確にして説得力ある発言をする学習を経験してきた。また、5年生以降で学習したレポートやガイドブック、新聞記事など広く発信することを前提とした文章では、事実と感想や意見とを区別して書くことについても学習してきている。

日常の活動では朝の会でめあてを決め、自由な題材で輪番制のスピーチを行っている。全体的に話すことに意欲的で、授業中にも積極的に手を挙げて発言する児童が多い。また、目的や場に応じた言葉遣いで話したり、話し手の話を聞き質問したり感想を述べたりすることができる。さらに、毎日、日記を書くことに取り組んでいるため文章を書くことに抵抗をもたない児童がほとんどである。しかし、事実と意見を区別し、必要に応じて詳しく書いたり簡潔に書いたりするということや、相手の意図を考えながら話を聞き、自分の意見と比較して考えるという点はまだ不十分である。

そこで、本単元では異なる立場どうしの話し合い(討論会)を通して自分の考えを深め、さらに文章にまとめることで自分の意見を確かなものにしていきたい。

(3) 指導にあたって

学習を進めるにあたっては「学級討論会をしよう」での学習を振り返り、討論会の目的や話し合いの

仕方を確認する。それから、教材文より対立する二つの意見を示し、片仮名の言葉の使用をめぐってどのような立場から意見を述べているかを把握させ、同じ事柄でも人によって、感じ方や見方が異なることをつかませる。その後、二つ以上の異なる意見が予想されるテーマを提示し、自分はどう思うかと考えさせていき、各自の意見を支える調べ活動を行い、それをもとに討論会を開いて意見を交流させる。さらに討論会での話し合いをもとに意見文に自分の意見をまとめることで一人一人の意見をより深いものにしていく。児童は「学級討論会をしよう」において自分の立場を明確にして説得力ある発言をする学習を経験してきた。今回は前回の学習を踏まえ、話し合って自分の考えを深め、意見文にまとめることで自分の考えをより確かなものにする経験を深めさせていきたい。

3 単元の目標

調べたことをもとに、自分の立場をはっきりさせて討論をすることができる。

討論会で深まった自分の意見を文章にまとめることができる。

< 関心・意欲・態度 >

- ・ 題材についていろいろな角度から考え、討論したり意見文を書いたりしようとする。

< 話すこと・聞くこと >

- ・ 調べたことをもとに、自分の意見が聞き手に分かるように、話の組立てを工夫し発表することができる。(話・聞ア)
- ・ 発表者の立場・意見を考えながら、話の内容を聞くことができる。(話・聞イ)
- ・ 自分の立場を明確にして、討論会に参加することができる。(話・聞ウ)

< 書くこと >

- ・ 自分の考えを明確に表現するために、文章全体の組立ての効果を考えることができる。(書ウ)
- ・ 事実と意見を区別し、必要に応じて詳しく書いたり簡潔に書いたりすることができる。(書エ)

< 言語事項 >

- ・ 毎日の生活の中で言葉に関わる問題に興味・関心をもち、自分なりの意見をもつことができる。
(言語ウ(エ))

4 単元の指導計画（11時間扱い）

| | 時 | 目標 | 学習内容・活動 | 評価規準 | | | 手だて | |
|------|---|---|---|----------------------------------|--------------------|--------------------------------|------------------------------------|--|
| | | | | 関心・意欲・態度 | 話す・聞く | 書くこと | 言語事項 | <言語意識> |
| つかむ | | 「話し合っ て考えを深め、意見文をまとめる」という学習の目的を理解することができる。 | ・友だちと意見を交換し、考えが深まった例を話し合う。また、教材文を読み、二つの意見の違いを理解し、自分の意見や感想を述べ合う。 | ・討論会の目的について考えようとしている。 | | ・二つの意見の違いを理解し、自分の感想や意見をまとめている。 | ・言葉にかかわる問題に興味・関心をもち、自分なりの意見をもっている。 | ・二つの意見を整理し、違いに気付くことができるようにする。 目的意識 |
| | | 資料を分類・整理するポイントを理解することができる。 | ・教材文を読み、持ち寄った資料の分類・整理の仕方を理解する。 | ・資料を分類・整理するポイントを知り、調べ活動に生かそうとする。 | | ・具体的な観点を決め資料を分類・整理する必要性に気付く。 | ・言葉にかかわる問題に興味・関心をもち、自分なりの意見をもっている。 | ・自分の考えの根拠を明らかにすることで説得力が生まれることに気付かせる。 目的意識 |
| ふかめる | | 自分の立場や考えを明確にできる。 | ・テーマに沿い、自分の考えを明らかにする。 | ・テーマに沿い、自分の考えを整理しながらまとめようとしている。 | | ・自分の立場や考えを整理し、学習シートにまとめている。 | | ・自分の考えを整理させる。 目的意識 |
| | | 必要な資料を準備し、自分の考えの根拠を明確にすることができる。 | ・収集した資料を分類・整理し、問題に対する自分の考えを明らかにする。 | ・調べる観点を決めて、資料を分類・整理しようとしている。 | ・自分の考えの根拠を明確にしている。 | | | ・自分の考えを明確にするために、調べる際の具体的な観点を決めさせる。 目的意識 |

| | | | | | | | | |
|--|----|--|---|---------------------------------------|---|--|--|---|
| | | <p>討論会の進め方や役割分担を確認し、討論会の概略をつかむことができる。</p> | <p>・教材文や教材 CD を活用し、討論会の進め方や役割分担を理解する。</p> | <p>・討論会の目的や方法を考えようとしている。</p> | <p>・話し合いの進め方や話し方の工夫に気付くことができる。</p> | | | <p>・「学級討論会をしよう」の学習を想起させ、進行や役割分担を確認させる。</p> <p>相手意識</p> |
| | | <p>考えを整理し、自分の立場や意見を明確にすることができる。</p> | <p>・討論会シートに自分の立場や理由をまとめ、グループ分けをする。</p> | <p>・自分の考えを整理し、討論会シートにまとめようとしている。</p> | <p>・根拠を明確にし、自分の立場や意見を討論会シートにまとめている。</p> | | | <p>・討論会シートに自分の立場や考え、理由を記入させるとともに、反対の立場からも自分の意見をとらえさせ、自分の考えを深めさせる。</p> <p>相手意識</p> |
| | 本時 | <p>調べたことをもとに、自分の立場や意見を明確にして討論をし、自己評価、相互評価を通して、自分の考えを深めることができる。</p> | <p>・討論会をし、自己評価、相互評価をする。</p> | <p>・自分の意見を進んで発表し、話し合いに参加しようとしている。</p> | <p>・自分の立場や意見を明確にして話し合うことができる。</p> <p>・自分と友だちの意見を比べながら聞き、自分の考えを深めようと</p> | | | <p>・話し合いの様子をメモし、評価や自分の考えを深めることに生かすようにさせる。</p> <p>目的意識</p> |

| | | | | | | | | |
|------------------|---|--|---|--|-------|--|---------------------------------------|--|
| | | | | | している。 | | | |
| | <p>討論会を生かした意見文の書き方を理解することができる。</p> | <p>・教材文を読み、意見文の書き方を理解し、文の構成を考える。</p> | <p>・討論会シートや調査結果をもとに、組立てメモを作成しようとしている。</p> | | | <p>・討論会での話し合いをどのように意見文に生かしているか気付くことができる。</p> | <p>・自分の考えを明確に表現するために、文の構成を工夫している。</p> | <p>・自分の意見や調査結果、友だちの意見などを記入できる用紙を準備する。 目的意識</p> |
| | <p>討論会で深まった自分の意見を文章にまとめることができる。</p> | <p>・自分の意見を整理して、意見文を書く。</p> | <p>・組立てメモを活用し意見文にまとめようとしている。</p> | | | <p>・討論会を生かして、意見文を書くことができる。</p> | <p>・自分の考えを明確に表現するために、文の構成を工夫している。</p> | <p>・組立てメモを活用できるようにさせる。 目的意識</p> |
| | <p>意見文を読み合い自己評価、相互評価をし、今後の書くことへのめあてをもつことができる。</p> | <p>・意見文を推敲するとともに、互いに意見文を読み合い自己評価、相互評価をする。</p> | <p>・互いの意見文のよさを理解しようとしている。</p> | | | <p>・意見文を読み合い、互いのよい点に気付くことができる。</p> | | <p>・評価シートを準備し、相互により点を助言ができるようにする。 評価意識</p> |
| ま と め る | <p>自分たちのものの考え方や判断のしかたについて考えることができる。</p> | <p>・学習の振り返りをする。教材文を読み、自分たちのものの考え方や判断のしかたについて発表し合う。</p> | <p>・自分の生活や行動と結びつけて考えようとしている。</p> | | | | | <p>・何かを考えたり、判断したりするときの例を挙げ、意見や感想を持ちやすくする。 目的意識</p> |

5 本時の指導 (7/11)

(1) 目標

調べたことをもとに、自分の立場や意見を明確にして討論をすることができる。(話・聞く)
 自分の意見を進んで発表し、話し合いに参加しようとしている。(関心・意欲・態度)

(2) 授業仮説

議題に沿い、自分の立場や意見をはっきりさせて話し合いをし、自己評価、相互評価をしていけば、自分の考えをより深めることができるのではないか。(研究仮説1)

(3) 本時における評価規準

話し合いの活動における評価の観点を理解して評価を行い、自分の考えに取り入れている。

(4) 展開

| 段階 | 学習活動 | 支援と指導上の留意点 | 具体的評価規準と手だて |
|-------------|---|--|--|
| つかむ 5分 | 1 前時の学習を想起する。 ・ 話し合いの目的や進め方、ポイント、テーマを確認する。 2 学習課題をつかむ。 話し合って考えを深めよう。 | ・ 話し合いの目的や進め方、ポイント、テーマを確認する。 | |
| ふかめる 30分 | 3 討論会をする。 ア 議題の確認 イ 代表者の発表 賛成 反対 どちらともいえない ウ 質疑・応答 エ 全体討論 <役割分担> ・ 司会者 1 名 ・ 賛成 2 名 ・ 反対 2 名 ・ どちらともいえない 2 名 ・ 参観者 5 名 | ・ 討論会の流れや分かりやすい発言の仕方を提示するとともに、司会者に台本を渡し、話し合いやすくする。 ・ 話し合いの際には、具体的な理由や根拠を明らかにさせる。 ・ 共通点や相違点はどこかを比べながら聞かせる。 ・ 友だちの発言のポイントや重点を簡潔にまとめてメモをさせる。 | A 調べたことをもとに、自分の立場や意見を明確にして進んで話し合いに参加している。 B 賛成、反対、どちらでもないなど自分の立場をはっきりさせ、調べた資料の結果をもとに自分の意見を話している。 達成不十分な子どもへの手だて 調べたことをもとに自分の考えを整理して話し合えるように助言する。 (ワークシート、発言) |
| | 4 本時の討論会を振り返り、自己評価、相互評価をする。 | ・ 話し合いでよかった点や考えが深まった点を発表できるようにさせる。 | |

| | | | |
|---------------------------------|--|--|--|
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 気付かなかった点は教師の評価を通して気付かせる。 ・ 評価をもとに今後の学習のめあてを決めさせる。 | |
| ま と め る 10 分 | <p>5 学習の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の学習の感想や今後のめあてを発表する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 話し合いでよかった点や考えが深まった点を発表させることで今後の学習の意欲につなげる。 | |

6 本時の評価

調べたことをもとに、自分の立場や意見を明確にして討論をし、自己評価、相互評価を通して、自分の考えを深めることができたか。(話・聞ウ)

自分の意見を進んで発表し、話し合いに参加しようとしていたか。(関心・意欲・態度)